

オンライン

「一人一人の学びが深まる カリキュラム・マネジメント」

(4年計画2年次)

サブテーマ

「活動がつながり 学びが広がる 生活をつくる」

期日 令和5年 1月27日(金)

会場 福井大学教育学部附属特別支援学校



ごあいさつ

本校では、知的障害のある子ども達が、日常の生活内容を題材にしながら、実際の生活や将来の生活に生かせる力、意欲をもって力強く生きていく力を育むことをめざす「生活教育」を実践しています。生活教育は“生活の、生活による、生活のため教育”であり、本校はすべての活動を“教科・領域を合わせた総合的な指導形態”で実践しています。

私達は、この「生活教育」を通して、子ども達一人一人が能力を最大限に発揮して取り組む活動をつくること、将来の自立と社会参加にむけて必要な教育内容を吟味すること、子ども達が互いに学び合う集団構成や環境整備をすることなどを考えていきます。つまり、子ども達一人一人の育ちを確かなものにする教育課程の探求が本研究の目的です。

私たちは、子ども達との営みである日々の授業一コマ一コマを大切にしながら、実践研究を重ねています。新学習指導要領に示されている「何ができるようになるか」(めざす資質・能力としての「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」)、「何を学ぶか」(教育の内容)、「どのように学ぶか」(「個別最適な学び」と「協働的な学び」)の観点での学習活動の充実)の3つの視点で、子ども達一人一人の学びが深まる授業づくり、そして一人一人に最適なカリキュラムづくりを目指しています。

本研究は4年計画の第2年次です。今年度も昨年度に引き続き、各学部で焦点を当てた活動(各教科等を合わせた活動形態)において、子どもたち一人一人の学びを深める授業づくりや活動(単元)の構想、教師の支援のあり方などについて考察します。特に今年度は、授業づくりに子どもの育ちの広がりにつながるの視点を入れて、単元の展開や単元のとつながりと広がり、学部間のとつながりと広がりについても考察を加えます。

コロナ禍にあり、やむを得ずオンラインでの公開研究会となりますが、多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

令和4年12月 福井大学教育学部附属特別支援学校 校長 吉田弥恵子

令和4年度 公開研究会

事前配信

【事前視聴資料】 ※当日までにご視聴ください。

・本校の研究概要の説明動画 ・活動紹介動画(各学部の組・グループ・班の実践ダイジェスト映像)

【当日資料】 ※当日までにプリントアウトするなどしてお手元にご用意ください。

・本校の研究概要のスライド資料 ・学部研究概要のスライド資料 ・各学部の授業実践や事例のスライド資料

当日の研究会

当日の公開授業はありません。事前配信される研究資料をご視聴いただいた上で、当日ご参加いただくようお願いします。

受付 13:00~	校長挨拶・ 全体研究概要 13:30~13:55	学部研究会 I		学部研究会 II		学部助言 16:30~ 16:45	全体助言 16:45~ 17:05	閉会 17:05~ 17:10
		学部の実践と 事例の報告 13:55~15:10	休憩	協議 15:20~16:20	休憩			
(グループ)	全体	研究会の5グループ				学部ごとの 3グループ	全体	

・5つのグループに分かれて報告と協議を行います。参加申し込みの際に、以下の内容表からご希望の実践報告を第3希望まで選択してください。後日メールにて参加グループをお知らせします。

◆ 内容 学部研究会 I (各学部の実践・事例の報告)・学部研究会 II (協議内容)

当日は、1~5の実践・事例の報告・協議会に分かれて参加していただきます。

小学部を希望された方は、2つの実践・事例研究について協議していただきます。参加人数によって、申込後に2つのグループに編成させていただく場合もあります。

【小学部】

活動名	「のびのびタイム」(遊び) 児童が自分の好きなことややりたいことを見つけ、遊び込み、教師や友達とやり取りをしたり、工夫したりしながら、自分なりの遊びを探求する。
学部研究会 I (申込番号)	① 「自分の“好き”を見つける活動づくり」~2年生女児~ 快・不快の表出や要求の身振りができるようになった児童が、自由遊びを基本とした感触遊びを継続して行う中で、自分のお気に入りの遊びを見つけたり、教師を遊びに誘うようになり姿が見られるようになった事例。 ② 「心地よく遊ぶ、遊びを広げる、深める」~5年生女児~ 集団での活動や慣れない活動に参加しにくい5年生の児童。本児が好きなことを手がかりにして、クラスの小集団の中で友達や教師と場やものを共有しながら「してみよう」「もっとしたい」を見つけ上げていく姿を追う。
学部研究会 II	教師が協働して児童の実態把握とねらいの設定を行いながら、一人一人の「遊び」とは何かを追究し、活動づくりに取り組んできた。また、「遊び」とその他の活動での個の学びのつながりも意識してきた。自分の思いを持ち、発信したり、他者と好きを共有し、広げたり、深めたりする力を育むための活動づくりについて協議する。

【中学部】	
活動名	「ゆうゆうタイム」 「花」「鳥」「風」の3つのグループに分かれ、ものづくりをテーマとした一連の活動を通して、自分の好きなことを見付けたり、それを生かしたり、また、友達や教師と協働したりしていく中で、自己有用感を育む。
学部 研究会Ⅰ (申込番号)	② 「好きなことを中心にした活動づくりと、他領域への広がり」～1年生女子～ 自分のやりたい思いはあるものの、恥ずかしさがあり表現することをためらう生徒が、「染め物」の活動や課題学習をつなげ、自分のやりたいことを他者へ表現し、やり取りしながら思いを実現させていく事例。
	③ 「自分と他者の両方の発意を軸とした活動づくりと、他領域への広がり」～2年生男子～ 活動に対して発意やアイデアはあるものの、恥ずかしさや自信の無さから他者に伝えられなかったり、経験の少なさから見通しが持てず行動するのが億劫になったりする生徒が、様々な活動の中で、自分の発意の実現や他者の発意の受容、自己調整を重ねていく事例。
学部 研究会Ⅱ	ものづくりをテーマに、生徒の発意や文脈に即した実際の・総合的な活動づくりに取り組んできた。生徒の変容を基に、生徒の「好き」を見付けたり生かしたりしていく活動づくりや、そこから派生させていく活動展開、そして、生徒の構想・構築する姿を支えるための教師の支援や活動構想などについて協議する。

【高等部】	
活動名	「仕事」 「畑織り」「紙と刷り」「焼き物」の3つの班に分かれ、製品作りに関する作業や販売活動を通して、社会の中に自分の居場所ややりがいを見出し、自分らしく生きていく力を培う。
学部 研究会Ⅰ (申込番号)	④ 「仕事に向かう気持ち、仕事を続けることを支える力を育てる」～2年生男子[紙と刷り班]～ 高等部から本校に入学し、自分に自信が持てず、挑戦することが苦手な生徒が、自分の居場所を見付け、仲間との協働の中で、自分なりのやりがいを持ち、様々な活動を通して就労に向かう気持ちを高め成長していく事例
	⑤ 「安心できる人や場、活動を広げ、将来につながる」～1年生男子[焼き物班]～ 自分の世界を持ち、見通しのないことに不安感があったり、やったことのないことへの抵抗感があったりする生徒が、「やりたい」ことをきっかけに、安心できる人とのやり取りを通して、「やってみよう」と自分で決めて一歩踏み出し、働くことや将来についての意識を持ち始めた事例
学部 研究会Ⅱ	『仕事(作業学習)』の事例研究を通して、「生徒自身が働くことについてどう向き合っていくのか」を見取り、「生徒にとっての幸せな生活とは」について考えてきた。当日は、就労や卒業後の生活に必要な力とは何か、そのために高等部でどのような力を育てるのか、そして、教師は教育課程のどの部分で、どのようにコーディネートしてその力を育てていくのかなどについて協議する。

研究助言者

()内は所属, 職名

全体 研究助言者	
笹原 未来 (福井大学連合教職開発研究科 准教授)	
各学部 研究助言者	
小学部	小嵐 恵子氏 (福井大学連合教職開発研究科 客員教授) 南雲 敏秀氏 (福井大学教育学部 講師)
中学部	笹原 未来氏 (福井大学連合教職開発研究科 准教授) 藤岡 徹氏 (福井大学教育学部 准教授)
高等部	荒木 良子氏 (福井大学連合教職開発研究科 准教授) 廣澤 愛子氏 (福井大学連合教職開発研究科 教授)

※当日は、学部研究会のグループに入り、共に協議します。

申込から研究会までの流れ

申込

- ・申込URL若しくはQRコードより申し込みください。※1月13日(金)締め切り
- ・申込の際にはGoogleアカウントが必要になります。取得方法については本校HPに記載してあります。

ご準備

- ・参加受付完了メールをお送りします。
- ・1月中旬に接続テストやグループ分けに関するメールをお送りします。
- ・1月19日～26日まで事前配信します。当日は授業を公開しませんので、参加されるグループの研究資料を事前にご視聴をお願いします。

ご参加

- ・全体研究概要、学部研究概要、実践事例について報告させていただきます。その後、各グループに分かれて協議を行います。

ご意見
ご感想

- ・指定のフォームより、アンケートにご記入いただき、ご質問、ご意見をお寄せください。今後の研究活動に活かしていきます。

本研究会へ御参加の方へ

- 申込が確認できましたら、本校から受付メールを送信します。1週間経っても返信が無い場合は、電話にてお問合せください。
- 研究会参加申込に、Google アカウントが必要です。Google ドライブを使用し、事前資料を配信させていただきます。
- 本校ホームページに Google アカウント, Google ドライブの説明があります。申込前に一度ご覧ください。
- 本研究会は Zoom を使用します。事前にインストールしてください。
- オンラインでは、カメラ、マイク、イヤホンの御用意をお願いします。イヤホンを使用していただくことで、ハウリングを防ぐことができます。
- 資料の配信期間は1月19日(木)～26日(木)とさせていただきます。参加されるグループの資料を事前に視聴いただきますようお願いいたします。当日資料は印刷してご準備ください。
- 参加者向けに、1月20日(金)、24日(火)に接続テストを実施します。詳しくは、後日連絡します。
- 申込後、やむを得ず欠席される場合は、本校に電話若しくはメールにてお知らせください。

申し込み方法

☆1月13日(金)までに、申し込みフォームからお願いします。

- ・申し込み URL: <https://forms.gle/o2wtJt3VXoQijcGT8>
- ・URL または、QR コードから必要事項をご入力ください。
- ・参加費は無料です。
- ・定員 100名
- ・オンライン参加に必要な Zoom の ID やパスワードは入力されたメールアドレスに送付いたします。前日までにメールが届かない場合は、お手数をおかけしますが、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。 本件担当(研究主任 小嵐 英輔)



お申し込み・お問い合わせ先 福井大学教育学部附属特別支援学校
〒910-0065 福井県福井市ハツ島町1-3
TEL 0776-22-6781
E-mail fukui-dt01+futoku04@fukui-ed.jp
ホームページ <http://www.f-edu.u-fukui.ac.jp/~f-tokusi/>